



TITLE:

刊行規定・投稿規程(抄)・編集後記
・本号執筆者・表紙・裏表紙

AUTHOR(S):

CITATION:

刊行規定・投稿規程(抄)・編集後記・本号執筆者・表紙・裏表紙. 京都
大学生涯教育学・図書館情報学研究 2008, 7: 233-234

ISSUE DATE:

2008-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/66084>

RIGHT:

『京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究』

刊行規定・投稿規程（抄）

（生涯教育学講座 紀要編集委員会 記）

○刊行規定（2006年5月12日改定）

- ・趣旨：生涯教育学・図書館情報学・メディア論の各分野の研究・教育の活性化と、内外の研究者および教育関係者との交流および双方の発展を意図し、生涯教育学講座の院生が中心となって、現在の同講座に関わる教員、大学院生およびOB／OGの研究成果を掲載し公表することを目的とする。
- ・掲載原稿の種類：上記の趣旨にのっとり、研究論文、研究ノート、翻訳、研究動向、実践報告、書評（文献資料・図書紹介）、コラムを主として掲載するものである。
- ・執筆資格：本紀要の執筆資格者は、原則として、同講座の教員・非常勤講師（過去の非常勤経験者を含む）、修士・博士課程在籍者、同OB／OG、研修員とする。それ以外の者の執筆については、上記該当者との共同執筆による場合、ないし編集委員会において特別の必要を認めた場合とする。

○投稿規程（2007年7月17日改定）

- ・原稿のテーマは本紀要の趣旨に沿うものとする。
- ・原稿は未発表のものに限る。ただし、口頭発表及びその配布資料の場合はこの限りではない。
- ・原稿は、ワープロ書きで提出するものとする。横書き・A4版。400字詰め原稿換算で60枚（図・表・注・文献等も含む）を原則として上限とする。（注は数字のみで文末注）
- ・原稿には必ず英文のタイトルをつける。
- ・プリントアウトした原稿1部を綴じ、必要に応じて修正した提出届と電子データを記録したメディア（FDやCD-Rなど）を添えて所定のボックスに提出する。添付ファイルのみでの提出は原則として認めないが、これらを直接持参しての提出が困難な場合は、適宜担当の編集委員に問い合わせること。なお、提出された原稿は返却しない。

編集後記

本号で7号を迎えることができました。本号も、論文、研究ノート、資料紹介、講演記録、活動報告と、多くの研究成果とそれらの共有をすすめる報告が集まりました。さらに、「シニアキャンパス」の総括を組むこともでき、多様な形式で充実した内容になったのではないかと思います。

今年度も活発な研究活動が行われましたが、彙報にも見るように、新たな展開や広がりが見えたといえます。まず、昨年度開始された「魅力ある大学院教育」イニシアティブのプロジェクトにおいて、教育実践コラボレーション・センターがヴァーチャルなセンターとして設置されたことが挙げられます。このセンターを中心にした活動として、すでに本研究科がフィールドとして活動している京都府南山城村の野殿・童仙房地区での事業が2年目を迎えました。今年度は、新たに大学内外のさまざまな分野、人々との関わりが生まれ、さらに活動の幅が広がり、内容も充実してきました。また、この活動をもとに院生の主体的研究教育プログラムである「研究開発コロキウム」も後期から開始されました。多くの院生が積極的にこのプロジェクトに参加し、さまざまな関わりのなかで学びの空間を創りあげていく楽しさを分かち合っています。

参加交流としては、本研究科と北京師範大学教育学院による日中教育学系合同シンポジウムが京都大学で行われ、院生が主体となってシンポジウムの準備・運営しました。院生分科会では積極的な発表・討論が行われ、充実した時間を共有することができました。

夏には、今年度もシニアキャンパスが開催されました。2004年に本講座の委託研究として始まったシニアキャンパスも、全学的な取り組みとして展開してから3年がたちました。スタッフとして活動する院生にとって、参加者の生き生きとした学びの姿、声に大いに刺激を受け、多くのことを学ぶ貴重な機会です。本号のシニアキャンパスの総括は、滞在参加型の大学開放の成果として注目できるものと思います。

来年度も、これらの活動成果を活かして、より深く、より多彩な活動が展開されていくでしょう。この雑誌がそうした研究活動や研究成果の交流の場として、より幅広い報告が寄せられることを期待しています。最後に、編集作業が予定よりも大幅に遅れてしまい、執筆者の皆様には大変なご迷惑をおかけしました。それにも関わらず、ご理解・ご協力いただき、感謝申し上げます。

(2007年3月 編集委員会事務局 猿山 記)

本号執筆者（執筆順）

- 前 平 泰 志（本学大学院教育学研究科教授）
安 川 由貴子（本学大学院教育学研究科コラボレーションセンター助教）
長 崎 励 朗（本学大学院教育学研究科博士前期課程）
川 崎 良 孝（本学大学院教育学研究科教授・研究科長）
村 上 加代子（本学大学院教育学研究科事務補佐員）
渡 邊 洋 子（本学大学院教育学研究科准教授）
金 智 鉉（広島女学院大学非常勤講師）
倉 知 典 弘（関西大学非常勤講師）
柴 原 真知子（本学大学院教育学研究科博士前期課程）
武 田 一 浩（本学大学院教育学研究科専修コース）
元 根 朋 美（奈良女子大学大学院博士課程）
辻 喜代司（本学大学院教育学研究科専修コース）

2008年3月31日 印刷発行

京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究紀要

発行者 生涯教育学講座 事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院教育学研究科内

印刷所 株式会社 天理時報社

〒632-0083 天理市稲葉町80番地

TEL (0743) 64-1411

京都大学 生涯教育学・図書館情報学 研究

第7号

[巻頭エッセイ]

地域通貨と生涯学習…………… 前 平 泰 志 1

[論 文]

アルコール依存症者の意識変容のプロセス

——セルフヘルプ・グループにおける体験談を手がかりに——…………… 安 川 由 貴 子 9

現代日本と幻影の公共圏…………… 長 崎 励 朗 27

[研究ノート]

『図書館の原則 (*Intellectual Freedom Manual*, Office for Intellectual Freedom, ALA)

の変遷と図書館界』…………… 川崎良孝・村上加代子 43

沖縄における「伝統芸能」と生涯学習・社会教育…………… 渡 邊 洋 子 63

韓国の図書館法：歴史的歩みと課題…………… 金 智 鉉 83

京都における勤業政策の展開…………… 倉 知 典 弘 93

イギリス成人教育史研究における労働者階級と女性の位置…………… 柴 原 真 知 子 107

[資料紹介]

英国医事委員会『明日の医師を育てる

——卒前医学教育への推奨事項——』2003年2月、24P.…………… 渡邊洋子・柴原真知子 123

[講演記録]

法体系上での公共図書館の位置づけと図書館の目的（日米比較）…………… 川 崎 良 孝 143

[活動報告]

地域通貨実践と課題に関する一考察

——地域通貨視察会の成果から——…………… 倉知典弘・安川由貴子 155

[京都大学シニアキャンパス2005-2007 統括]

京都大学シニアキャンパス（2005～2007）実施報告 ——参加者の意識調査の分析から——

…………… 前平泰志・渡邊洋子・武田一浩・元根朋美・柴原真知子・辻喜代司 177

研究室彙報…………… 229

京都大学大学院教育学研究科生涯教育学講座
（生涯教育学・図書館情報学）

2008年3月

Journal of Lifelong Education and Libraries

Vol.7

《CONTENTS》

Introductory Essay

- Local Currency and Lifelong Learning Yasushi MAEHIRA 1

Articles

- A Process of Perspective Transformation of Alcoholics
From Narratives in Self-Help Group Yukiko YASUKAWA 9
Phantom Public Sphere in Japan Reo NAGASAKI 27

On the *Intellectual Freedom Manual*

- (Office for Intellectual Freedom, ALA) Yoshitaka KAWASAKI • Kayoko MURAKAMI 43
"Traditional Performing Arts" and Lifelong Learning/Social Education in Okinawa
..... Yoko WATANABE 63
Library Law in Korea: Historical Process and Problems Ji Hyun KIM 83
Note on Policy of encouragement of industry in Kyoto. Norihiro KURACHI 93
Working Class and Women in Historical Researches of British Adult Education:
From the analysis of the works by R. Peers, T. Kelly and R. Fieldhouse Machiko SHIBAHARA 107

Material Review

- General Medical Council, *Tomorrow's Doctors*:
Recommendations on undergraduate medical education, Feb. 2003, 24p.
..... Yoko WATANABE • Machiko SHIBAHARA 123

Lecture Records

- On the Public Library Law with special reference to the United States and Japan
..... Yoshitaka KAWASAKI 143

Research Note

- Consideration on Practices and Issues of Local Currency
From Findings of Its Research Tour Norihiro KURACHI • Yukiko YASUKAWA 155

Report on Senior Campus

- Report on Kyoto University Senior Campus:
From the analysis of the questionnaire of participants
..... Yasushi MAEHIRA • Yoko WATANABE • Kazuhiro TAKEDA
Tomomi MOTONE • Machiko SHIBAHARA • Kiyoshi TSUJI 177

Appendix

- Trends of section in 2007 229

Department of Lifelong Education and Libraries
Graduate School of Education, Kyoto University, Japan

2008

Journal of Lifelong Education and Libraries

Vol.7

《CONTENTS》

Introductory Essay

- Local Currency and Lifelong Learning Yasushi MAEHIRA 1

Articles

- A Process of Perspective Transformation of Alcoholics
From Narratives in Self-Help Group Yukiko YASUKAWA 9
Phantom Public Sphere in Japan Reo NAGASAKI 27

On the *Intellectual Freedom Manual*

- (Office for Intellectual Freedom, ALA) Yoshitaka KAWASAKI • Kayoko MURAKAMI 43
'Traditional Performing Arts' and Lifelong Learning/Social Education in Okinawa
..... Yoko WATANABE 63
Library Law in Korea: Historical Process and Problems Ji Hyun KIM 83
Note on Policy of encouragement of industry in Kyoto. Norihiro KURACHI 93
Working Class and Women in Historical Researches of British Adult Education:
From the analysis of the works by R. Peers, T. Kelly and R. Fieldhouse Machiko SHIBAHARA 107

Material Review

- General Medical Council, *Tomorrow's Doctors*:
Recommendations on undergraduate medical education, Feb. 2003, 24p.
..... Yoko WATANABE • Machiko SHIBAHARA 123

Lecture Records

- On the Public Library Law with special reference to the United States and Japan
..... Yoshitaka KAWASAKI 143

Research Note

- Consideration on Practices and Issues of Local Currency
From Findings of Its Research Tour Norihiro KURACHI • Yukiko YASUKAWA 155

Report on Senior Campus

- Report on Kyoto University Senior Campus:
From the analysis of the questionnaire of participants
..... Yasushi MAEHIRA • Yoko WATANABE • Kazuhiro TAKEDA
Tomomi MOTONE • Machiko SHIBAHARA • Kiyoshi TSUJI 177

Appendix

- Trends of section in 2007 229

Department of Lifelong Education and Libraries
Graduate School of Education, Kyoto University, Japan

2008